



12月26日（火曜日） 「地域の公園の魅力向上プロジェクト」ヤング自治会
藤山中学校

藤山中学校では、総合的な学習の一環として、自分の住む自治会への貢献を考える全校総合「ヤング自治会」という特色ある取組をしています。本年度の重点的取組として地域の公園の魅力化について計画を進めてきました。夏休みに実施予定でしたが台風で延期になり、冬休みの本日やっと実行することができました。13のヤング自治会がそれぞれに地域の公園で草刈りや遊具清掃などを行いました。ただ作業するだけでなく、楽しい企画も工夫し、地域の方や小学生と一緒に楽しく活動しました。



12月13日（水曜日） よちよちランドでふれあい
見初小学校

6年生がふれあいセンターで、母子保健推進委員会の「よちよちランド」に参加しました。地域の乳幼児さんとお母さん方に、歌や絵本の読み聞かせを披露しました。乳幼児と一緒に、マラカスのおもちゃ作りをしたり、抱っこしてあやしたりと、ふれあいました。



12月11日（月曜日） マスコットキャラクターコンテスト
吉部小学校

夢ゆめクラブ吉部の郷主催の「マスコットキャラクターコンテスト」の結果が発表されました。24名の児童全員が、吉部や吉部小学校の良さを素敵な作品に表現しました。「吉部っ子まつり」での投票結果を踏まえ4作品が優秀賞となり、その中から1作品が最優秀賞となりました。選ばれた作品をもとにして、今後、吉部マスコットキャラクターが作製されるそうです。



12月6日（水曜日） 松葉堆肥を花壇の雑草防止に活用試験
東岐波小学校

東岐波小前の国道沿いの花壇には、古くから毎年大変きれいな花が植えられ、地域の自慢になっています。この花壇は地域の方々のボランティアに支えられており、学校前は小学校の児童も一緒に世話をしています。東岐波小の児童は、中学生とともに、毎年近くの波雁ヶ浜の松林清掃も行っており、昨年2月の学校運営協議会では、「集めた松葉を花壇の雑草防止に活用してみてもどうか」という意見が出ていました。この案はこの夏にも試行され、この日さらに本格的に行ってみることになりました。今回は4年生が参加して畑に丁寧に敷き詰めました。地域と児童生徒の協働活動によるこの畑を、通行される際には是非ご覧ください。

学校だより
うのしまっ子
 令和5年度 12月号
<http://www3.ube-ygc.ed.jp/use/index.html>

宇部市立鵜ノ島小学校
 〒755-0066
 宇部市小松原町二丁目10-25
 TEL 0836-31-0808
 FAX 0836-31-0887
 令和5年11月24日発行



「鵜の島子ども隊」がんばりました！

11月12日(日)は鵜の島地区のコミュニティ秋まつりでした。昨年度に引き続き、この日は参観日としてたくさんのお子様や保護者にも秋まつりに参加してもらいました。

秋まつりでは、全校児童の作品展示、4・5年生の出店、6年生のステージ発表、それから有志によるステージ発表に取り組みました。特に、4・5年生は「鵜の島子ども隊」として秋まつりで地域を盛り上げるためにがんばってきました。4年生は「輪投げ」と「ボーリング」を、5年生は「ワニワニパニック」と「ストラックアウト」、6年生は「魚釣り」を出店しました。この日に向けて、道具の準備はもちろん、ルールのお話し合い、景品づくり、ポスター制作など、総合的な学習の時間を使って「どうすれば地域の人や参加した人に喜んでもらえるか」を考えながら取り組んできました。また、6年生は、秋まつりのCM制作や修学旅行で学んだ平和学習のステージ発表をしました。「鵜の島子ども隊」としての活動を通して、クラスの仲間と協力することや幅広い年齢や立場の人と交流することを経験し、自己有用感や自己肯定感、地域貢献の意欲や感謝の気持ち、表現力・創造力などを高めることができました。秋まつりへの取組をはじめ、コミュニティ・スクールとしての活動を通して、学校教育目標である、ふるさとを愛し、かしこく、やさしく、すこやかに生きる「うのしまっ子」の育成を保護者や地域とともに推進していると感じています。

これからも「鵜の島子ども隊」の活動が地の行事や取組でもできるよう、継続していきながら、藤山中学校の「地域元気応援隊」や「ヤング自治会」の活動にも繋がっていくことを期待しています。



【輪投げ】



【ボーリング】



【ワニワニパニック】



【ストラックアウト】



【魚釣り】



【平和学習の発表】



令和5年11月
桃山中学校ハッピー桃太郎だより
 ～誇りのもてる学校をめざして～



『地域とともにある学校をめざして』

校長 谷川 正己

夏の暑さがいつまでも続いていると思っていたら、秋を感じる前にいきなり冬の寒さが訪れるといった今年の11月。自然に囲まれた本校の周りの木々もすっかり色づき、ようやく紅葉を楽しむことができる今日この頃です。そんな紅葉スポットのオープンステージで、10月に行った文化祭前日に自主出演生徒によるステージ発表がありました。演奏あり、ダンスやよさこいの踊りありの発表会には、全校生徒のほか保護者や地域の方も鑑賞に訪れました。別日にはタレントの火野正平さんがNHKの旅番組収録に訪れるなど本校自慢の施設です。今後も日常的に保護者や地域の方が学校活動をご覧いただける場となるように、開かれた学校づくりを進めていきたいと考えています。

6月の便りでもふれましたが、今年は地域の行事に中学生の参加を、とたくさんの方の依頼が来ています。生徒会が中心となり呼びかけた結果、夏祭りの太鼓や準備・片付けのボランティアには延べ101名の生徒が力を発揮しました。また、先日行われた小羽山地区のふるさと祭りでは、延べ68名のボランティアのほか、吹奏楽部や3年生よさこい実行委員の37名も堂々とした演奏やパフォーマンスでステージを盛り上げました。地域のみならず大きな拍手が送られてとても誇らしかったです。このように中学生も地域の担い手の一員として、大いに期待されています。現在、12月初めにある地域の清掃ボランティアを募集中です。ぜひ、多くの大人と関わり、素直で頑張る桃中生であることを認めてもらい、自信と誇りを深めてくれるとうれしいです。

ふるさとを愛し、「地域とともにある学校」をめざしていきましょう！



12月5日(火曜日) 学校だよりでコミュニティ・スクールの取組を広報
 鵜ノ島小学校・桃山中学校

各学校では、コミュニティ・スクールの取組を学校だよりで積極的に保護者や地域に知らせています。鵜ノ島小学校の12月号では、地域の秋祭りに参加した学校のボランティア隊である「鵜ノ島子ども隊」の活躍の様子が紹介されています。桃山中学校の11月号では、「地域とともにある学校づくり」を目指す校長の呼びかけが掲載されています。学校だよりは、本WEB頁からも各学校のホームページにリンクがありますので、そちらからご覧ください。



11月28日（火曜日） 中学校区小中合同駅伝大会
厚東川中学校区（厚東川中・厚東小・二俣瀬小・小野小）

4校合同学校運営協議会の熟議で中学生から出された「4校合同でイベント交流をやりたい」という意見がついにこの日実現されました。児童生徒が10人ずつ16チームに分かれ、10kmのコースを一人1kmずつ走りました。この時期は一人で走る持久走大会を行ってきましたが、今年からは、個人ではなく小中でバトンを渡す（今回は手でタッチ）駅伝を行うことになりました。厚東川中学校の運動場と校内を会場に、学校運営協議会や保護者の皆さんの大声援を受け、全チームが完走しました。3地区交流の象徴としてのこの取組が今後ますます発展していくことを願っています。「次回はタスキをつくろう」という声が上がっていました。



11月12日（日曜日） 地区のお祭りでボランティア・発表
鵜ノ島小学校

鵜の島地区のコミュニティ秋祭りが小学校で開催されました。小学校では参観日として児童も参加しました。祭りには、4年生と5年生が「鵜の島子ども隊」としてボーリング、輪投げ、ワニワニパニック、ストラックアウト、魚釣りのブースを出しました。6年生は修学旅行を通して学んだ平和学習についてステージで発表しました。



11月11日（土曜日） 吉部っ子祭りに大勢の参加
吉部小学校

日頃の学習の成果を保護者や地域の方々に披露する吉部っ子祭りを開催しました、たくさんの方々と触れ合い・交流することもできました。保護者や地域の方々に支えられていることを強く実感する一日となりました。



11月4日（土曜日） 地区のお祭りでボランティア
神原中学校

見初秋まつりに多くの生徒がボランティアとして参加しました。また、吹奏楽部も演奏でオープニングを盛り上げました。今年度より、ピンク色のボランティアジャンパーをそろえ神原中学校をアピールすることもできました。生徒は、司会や会場係、販売やゲームコーナーなど、いろいろな場面で活躍しました。



10月23日（月曜日） ハーモニカ鑑賞会
厚南小学校

厚南小学校は校区にお住いの渡邊輝弘先生をお迎えし、ハーモニカ鑑賞会を開催しています。今年は学年ごとに実施し、教科書に掲載されている曲を中心にハーモニカの音色を楽しみました。渡邊さんは「音楽は希望、音楽は人を励ます ハーモニカの音色は、人を癒す」というメッセージの前で演奏されました。子どもも大人も、参加したすべての人が素敵な演奏に癒されました。



10月21日（土曜日） みんなの学習会
原地区

原地区では、旧子ども会連合会の皆さんが中心となって、新たな子どもの活動を担う「原コミュクラブジュニア」という会が立ち上がり多様な体験活動を行っています。この日は、「みんなの学習会」として、音楽の演奏と楽器体験、ハロウィンの工作を企画されました。原小児童だけでなく、地域の方や保護者、兄弟などいろんな年代の人が集まって、和やかな雰囲気それぞれの企画を楽しむことができました。次回は地域包括支援センターとのコラボ企画として「楽しい脳トレ」を子どもと一緒にやるそうです。まさに地域学校協働活動としての素晴らしい活動です。



10月15日（日曜日） 公園でみんなで遊ぼう
鵜ノ島小学校

地域の“うのしまっ子くらぶ”主催の「うのしまっ子 公園でみんなで遊ぼう！」が鵜の島公園で開催されました。鵜ノ島小学校から多数の児童が参加し、5・6年生は、学校としてのボランティア活動を行う「うのしま子ども隊」のビブスを着用し、下学年や未就学児の世話、イベント進行の手伝いなどを藤山中学校の「地域元気応援隊」とともにおこないました。黄緑色のビブスと藤色のビブスが活躍しました。



10月7日（土曜日） 行事に合わせて学校運営協議会熟議を公開
原小学校

原小学校では毎年この時期の土曜日に、PTA主催の「原小まつり」という楽しい行事を行ってきました。学校校運営協議会は、普段は委員と学校で行われていますが、今回、この参観日に合わせて実施し、児童と委員さんの熟議の様子を保護者や地域に公開しました。原小児童は、昨年度の委員さんとの熟議を基に、もっと素敵な原小にするために「原っ子宣言」として3項目を決め取り組んでいます。今回は、その状況を評価し、課題とその解決策を考えていきました。保護者も参加し辛口の意見も出され、みんなで真剣に熟議することができました。これらの意見を基に原っ子宣がさらにバージョンアップされていくことでしょう。その後の原っ子まつりでは、原地区の新たな協働組織「原コミュジュニア」のプラパン作りなど楽しい企画が満載で、大人も子供も楽しい時間を過ごしました。



9月30日（土曜日）藤山中学校区 体力テスト王決定戦！
藤山中学校

地域の子供たちの体力向上策の一つとして、体力テストを体験・記録する「体力テスト王決定戦」が多数の児童生徒が参加して行われました。小学校のスポーツ少年団の児童、中学校の運動部の生徒が、50m走、シャトルランなどに挑戦しました。主催は学校運営協議会体力向上部会、運営は中学校の地域元気応援隊、ヤング自治会の生徒、さらには今回初めて藤山小学校の「地域元気応援隊ジュニア」の10人も参加してくれました。それぞれの藤色のユニフォームを着た子供たちが大活躍。また、今回は中学校の運動部の生徒も手伝ってくれました。付き添いとしての保護者の姿も多く見られ、学校の体力テストの様子を直に見学されたことは、今後の体力向上につながると思います。次年度は、さらに地域の大人の参加も検討するとのことです。地域を挙げての体力向上の取組につながることを期待しています。



9月26日（火曜日）校則の見直しをテーマに生徒と委員が話し合い
東岐波中学校 学校運営協議会

市内の各中学校では、校則の見直しに関する取組が進められています。東岐波中学校では、学校運営協議会で、生徒と委員が髪型の自由化について話し合いました。東中では、7月の生徒総会で校則の見直しをテーマに話し合い、頭髪については『自分たちでTPOを考える。（清潔感、生活の邪魔にならない、時間とお金がかからない、家できちんと整えて登校する』として、まずは試行することになりました。学校運営協議会では、生徒自ら実施した試行状況のアンケート結果を報告し、委員の皆さんの意見を聞きました。概ね好意的な意見が多く出されましたが、最低限のルールは必要ではないか等の意見もありました。これらの意見を基に今後も検討を重ねていきます。

藤山中学校区

体力テスト王決定戦!
～めざせ記録の殿堂入り～

主催 藤山中学校学校運営協議会
藤山中学校区学校運営協議会

1 開催日時：令和5年9月30日（土）9：00～11：00 小雨決行（雨天中止）

2 開催場所：藤山中学校グラウンド&体育館

ルール：上記の全項目で記録を計測します。できるだけ全項目1回に挑戦して下さい。
記録簿等に記入は必ずしも藤山中学校グラウンドで実施し、及び午前中から実施開始が予定されています。
各がランニングウェアを身に付けて下さい。

3 その他

- ・朝の体操、健康チェック、タオルなど、必要なものは持ってきてください。
- ・雨天時、参加人数が少なくなると、予定の日の実施が困難な場合があります。
- ・予定の日の前日、雨天時、必ずご確認ください。
- ・記録簿は、必ずランニングウェアで、記録簿等に記入してください。
- ・雨天決行の場合、体育館等に移動して実施してください。

問い合わせ先 藤山中学校学校運営協議会 連絡先 031-0075

9月20日（水曜日） 藤山中学校区 体力テスト王決定戦！のお知らせ 藤山中学校学校運営協議会

藤山中学校の学校運営協議会では知徳体の3部会で毎回活発な熟議が行われ、その結果をその後のシーフの会（学校・学運協会長・地域学校協働活動推進員・ふれあいセンター館長による協議会）で実行に向けての具体的な協議が行われています。現在、県内では、児童生徒の体力向上の低下が大きな課題となっており、その向上に向けた取組が求められています。体の部では、生徒が行っている体力テストを地域と一緒に行うことで、地域の方々にも関心が高まり、体力向上に向けた機運が高まるのではないかとアイデアが出されました。そのアイデアが、いよいよ実現されることになりました。これはそのチラシです。地域の方も、今学校で行われている体力テストを生徒と一緒に体験してみませんか。当日は中学校の地域元気応援隊も運営に加わりま



9月17日（日曜日） 1学期末に開催した児童、教職員参加型学校運営協議会での熟議がきっかけとなり塩田川清掃活動に発展 神原小学校

7月19日（水）神原小学校では、児童、教職員参加型の熟議が開催されました。1グループは学運協委員1名、教職員2～3名、児童7～8名が8グループに分かれて実施されました。内容は①神原地区の現状、②こんな神原地区にしたい、③その為に自分たちができることの三部構成でした。熟議では「塩田川が汚れているので、綺麗にしたい。ポイ捨てをやめる。河川清掃をする。」等の意見が出されました。熟議に参加されていた環衛連の方が、9月17日（日）に塩田川清掃活動を企画・実施されました。当日は地域の方々と共に神原小学校の児童も参加し一緒に汗を流しました。児童の意見が地域を美しく蘇らせ、喜びを分かち合う活動に繋がりました。

研 修 の 成 果

グループ協議を総括して、再確認された西岐波中校区で育てたい子どもの姿
ふるさとのおよさや課題を知り、よりよくするために、自ら考え行動できる子ども

必要な小中一貫した学び

「総合的な学習の時間」の探究課題や学び方の工夫

小3・小4	小5～中1	中2・中3
探究課題 地域の産業、伝統文化 学び方 見学や体験活動を基に 課題を見つける (自ら課題を見つける力の育成)	探究課題 地域の自然環境、環境 問題 学び方 体験活動を分析し、まと めたり表現したりする (要約力、表現力の育成)	探究課題 地域の職業、進路選択 学び方 各メディアを活用し、情 報収集、整理、発信する (ICT 活用力の育成)

9月6日(水曜日) KIWAネット研修会で見直し
西岐波中学校・西岐波小学校・常盤小学校

西岐波中学校区では夏休み中に小中合同研修会を開催し、総合的な学習の見直しを行いました。総合的な学習の時間は、地域教材を活用して特色ある学びを行い、地域愛や地域貢献意識を育む、地域学校協働活動の重要な場です。協議を受け、「小3・小4」「小5～中1」「中2・中3」の3段階に区分し、学校で共通して取り組む内容をまとめました。協議の内容は「地域連携KIWAネットだより臨時特別号」として、この度、各校のホームページに掲載されました。この計画を基に、今後、各校において多彩な地域学習が展開されていくことでしょう。



9月1日(金曜日) 3日(日曜日) 原地区の防災学習
原小学校

原小学校では、5年生が防災について学んでいます。9月1日の防災の日には、東日本大震災を経験した先生や原地区防災会の金重防災士さんから地震や台風などの災害についての話を聞きました。原地区は昭和17年周防灘台風で甚大な災害があり、特に高潮に対する危機感が高く、子供の時からの防災意識の育成は地区としても非常に重要な課題です。3日には、原地区の防災フェスタが初めて開催され、原小の児童や保護者の方もたくさん参加して、消火器の的あてや消防車、煙内通行体験、非常食試食などを体験しました。地区、学校を挙げて防災意識の向上に取り組んでいます。